

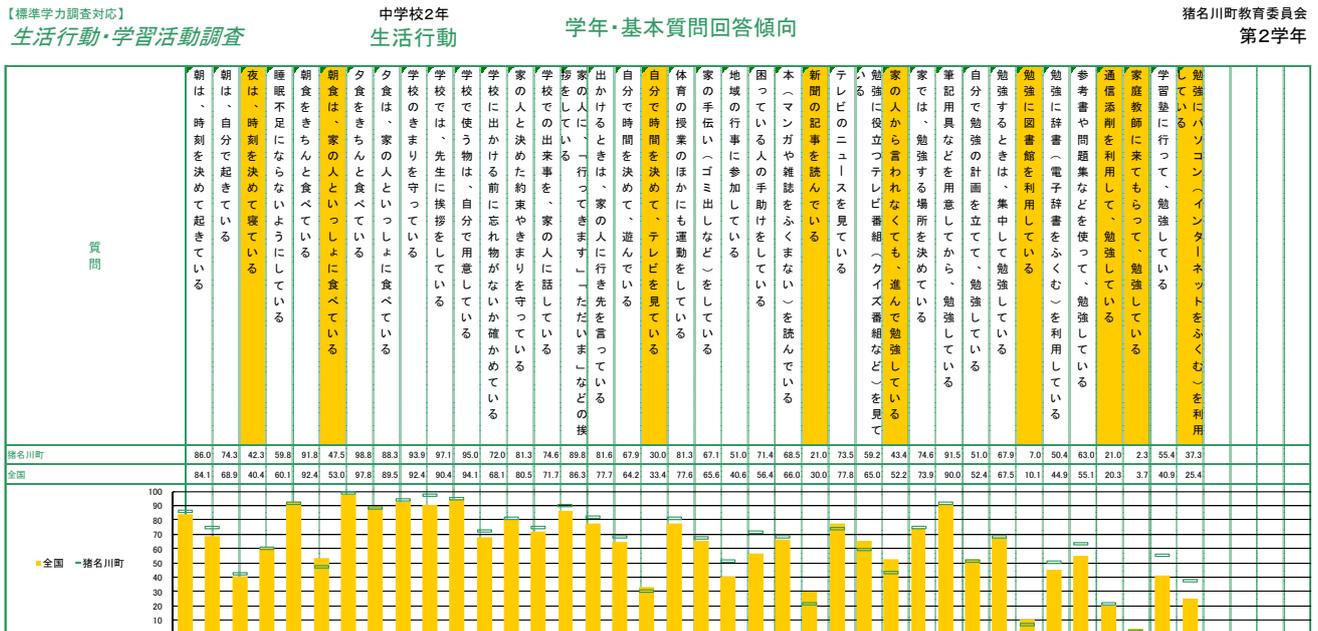
平成 26 年度猪名川町立中学校 生活行動・学習活動調査の結果

平成 26 年 11 月 14 日

【調査の主旨】

子どもたちの学力を左右するのは、単に学校の授業だけにとどまらず、学校や家庭での過ごし方など日常生活や自尊感情等が大きく影響すると考えられます。日常の生活実態をアンケート調査して、規律ある生活、また自分をコントロールできる生活ができるように、普段の生活を見直すよう調査しました。

■日常生活における基本質問の全国比較



※数値は肯定的に答えた生徒の割合を表しています。
 ※「生活行動」の「学年・基本質問回答傾向」では、学年における「生活行動」の傾向を示し、肯定率が50%以下の質問に網をかけた。また、全国との比較も示し、全国肯定率に対してマイナス15%以上乖離した質問を太線で囲みました。
 ※網のかかれた質問や太線で囲まれた質問については、学年における「生活指導」の参考にしてください。

○町内の中学校2年生の生徒の日常生活は、おおむね良好な状況にあります。肯定的な回答は高い水準にあり、普段の生活に乱れは見られません。80%以上の肯定率で、全国比率から見ても高い肯定率にあるのは、下記の項目です。

- ・朝は時刻を決めて起きている＝86.0% 全国平均より1.9ポイント高い。
- ・夕食をきちんと食べている＝98.8%
- ・学校のきまりを守っている＝93.9%
- ・学校では先生に挨拶している＝97.1% 全国平均よりかなり高く挨拶の習慣は良好。
- ・学校で使うものは自分で用意している＝95.0%
- ・家の人と決めた約束やきまりを守っている＝81.3%
- ・家の人に「行ってきます」「ただいま」などの挨拶をしている＝89.8%
- ・出かけるときは、家の人に行き先を言っている＝81.6%
- ・体育の授業のほかにも運動をしている＝81.3%
- ・筆記用具など用意してから勉強している＝91.5% 勉強の心構えがある。
- ・全国平均から大きく上回っている質問⇒学習塾に行き、勉強している＝55.4% (全国 40.9%)

○肯定率が低く、また全国的な比率から見て改善すべき項目もあります。

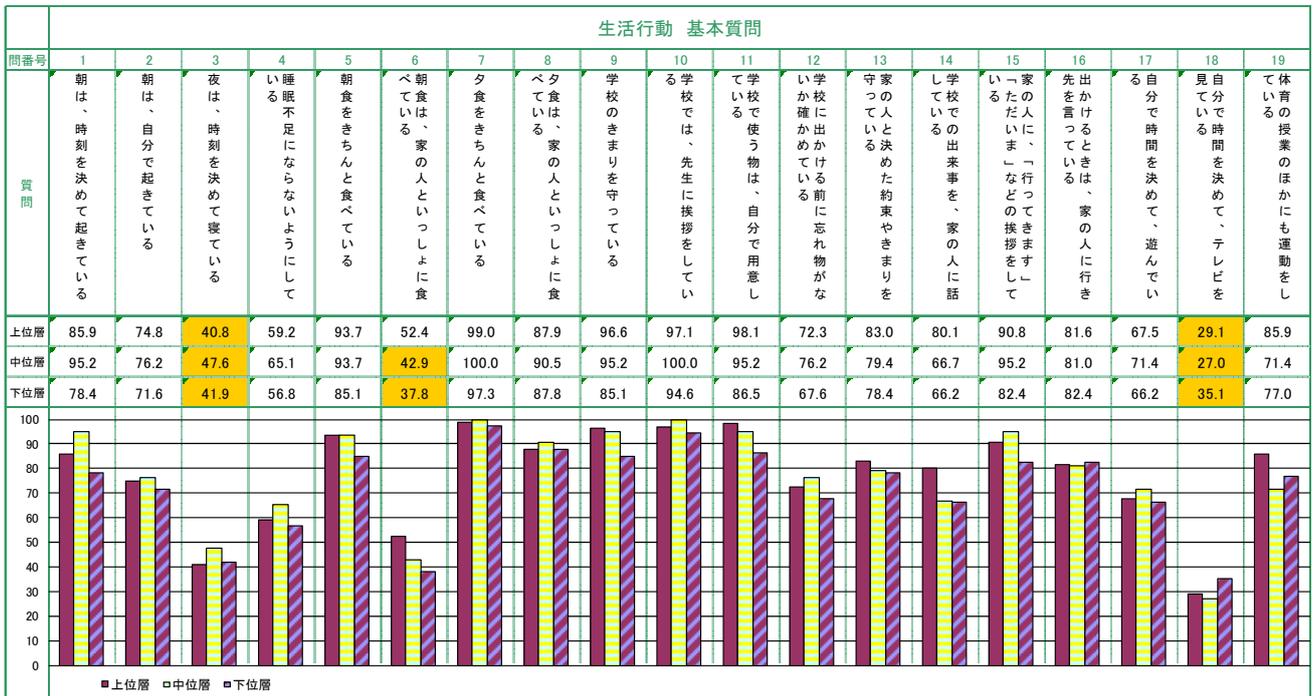
- ・朝食は、家の人といっしょに食べている=47.5%
- ・自分で時間を決めて、テレビを見ている=30.0%
- ・新聞の記事を読んでいる=21.0%
- ・テレビのニュースを見ている=73.5%
- ・家の人から言われなくても、進んで勉強している=43.4% * 昨年 51.0%より大きく下回っている。
- ・勉強に図書館を利用している=7.0%

☆家の人と決めた約束やきまりを守ったり、学校での出来事を家の人に話したり、行き先を家の人にきちんとと言って出かけたりするなど、全国平均から見ても、家族関係は非常に良好である。また、普段の家庭での生活態度や学校での過ごし方も規律ある行動ができており、喜ばしい状況にある。

■生活行動と学力調査のクロス分析

○生活行動に関する質問は「学力調査の結果が良い生徒ほど、自分をコントロールする行動や自分を高めようとする行動に対して肯定的である」との仮説に基づいています。肯定者の正答率と否定者の正答率の比較から、バラツキはあるが概して肯定率の高い児童の正答率が高いです。この視点を基に調査結果を見てください。

【標準学力調査対応】 中学校2年 学年・基本質問3階層回答傾向 猪名川町教育委員会 第2学年
生活行動・学習活動調査 生活行動



○学力調査での上位層と下位層の差が10%以上の質問項目は下記のようになりました。

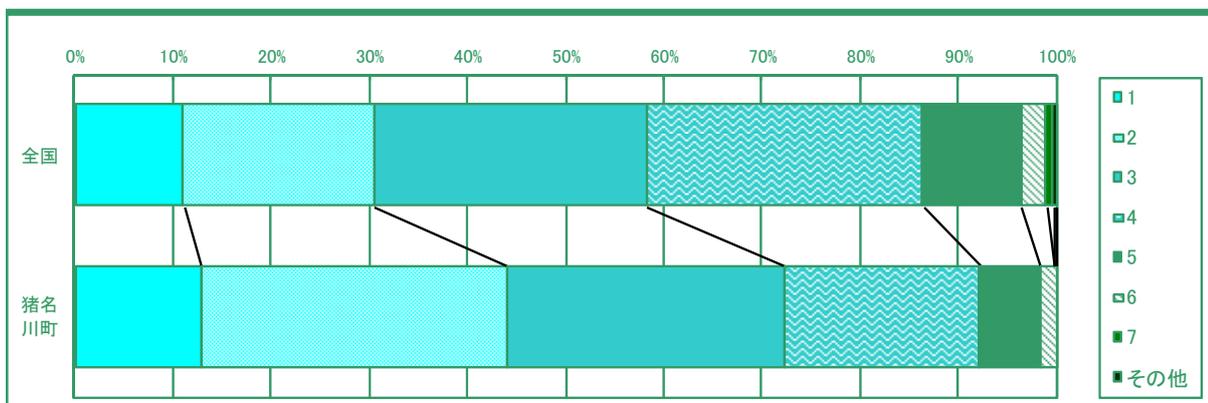
- ・朝食は、家の人といっしょに食べている=上位層 52.4%と下位層より 14.6ポイント高い
- ・学校のきまりを守っている=上位層 96.6%と下位層より 11.5ポイント高い
- ・学校で使うものは、自分で用意している=上位層 98.1%と下位層より 11.6ポイント高い。
- ・学校での出来事を、家の人に話をしている=上位層 80.1%と下位層より 13.9ポイント高い

☆時刻を決めて寝ているや、自分で時間を決めてテレビを見ているは、上位層の方が低い傾向にあった。
ほとんどの質問項目に大きな乖離は無く、猪名川町の生徒の日常生活は、学力に関係なくきちんとした規律ある生活をしていることがうかがえる。

■発展質問回答状況

学校に行く日は、朝、何時ごろに起きますか

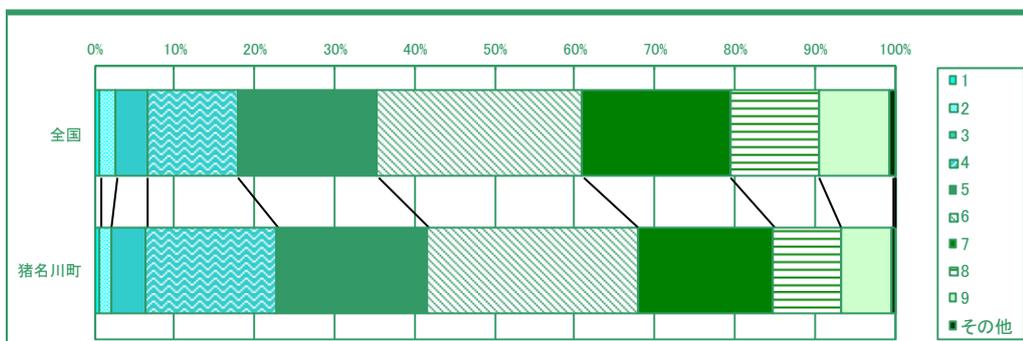
	1 午前6時より 前	2 6時ごろ	3 6時30分ごろ	4 7時ごろ	5 7時30分ごろ	6 8時ごろ	7 午前8時より 後	その他
全国	11.1	19.4	27.8	28.0	10.0	2.5	0.6	0.5
猪名川町	12.8	31.2	28.3	19.8	6.1	1.5	0.0	0.3



○ほとんどの生徒(92.1%)が7時までに起床し、6時頃が31.2%と多い。全国平均より早起きの傾向がある。

学校に行く日は、夜、何時ごろに寝ますか

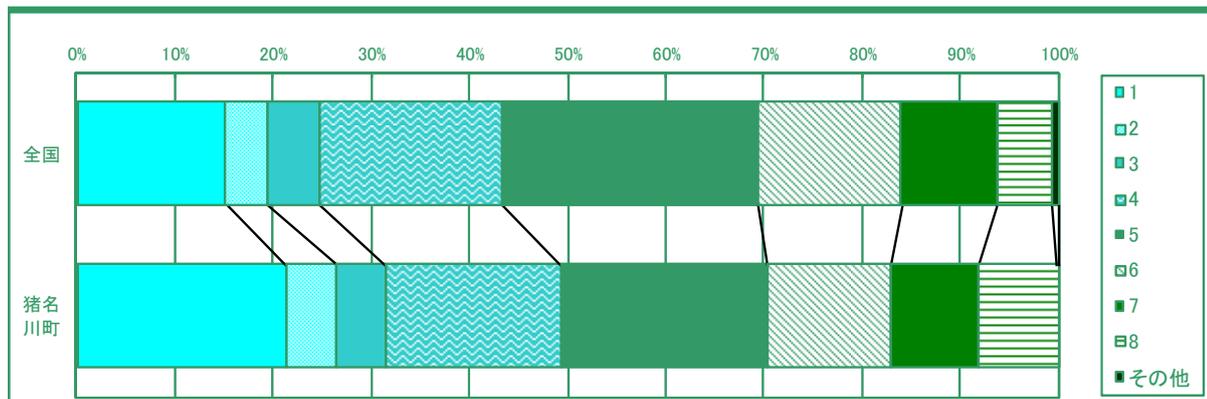
	1 午後9時より 前	2 9時ごろ	3 9時30分ごろ	4 10時ごろ	5 10時30分ごろ	6 11時ごろ	7 午後11時30 分ごろ	8 午前0時ごろ	9 午前0時より 後	その他
全国	0.6	2.1	3.9	11.3	17.4	25.6	18.4	11.1	8.9	0.6
猪名川町	0.6	1.5	4.4	16.3	19.0	26.2	16.9	8.5	6.4	0.3



○11時～11時半ごろに就寝する生徒が43.1%と一番多い。11時半ごろまでには、ほとんどの生徒が寝る習慣になっていて、良好な状況にある。全国より、若干、早寝の傾向にある。

学校に行く日は、学校の授業時間以外に、1日にどのくらい勉強をしますか

	1 ほとんどしない	2 10分くらい	3 20分くらい	4 30分くらい	5 1時間くらい	6 1時間30分くらい	7 2時間くらい	8 2時間より長い	その他
全国	15.2	4.3	5.3	18.6	25.9	14.7	9.8	5.6	0.8
猪名川町	21.3	5.2	5.0	17.8	21.0	12.5	9.0	7.9	0.3



○1時間くらいが21.0%であるが、ほとんどしないも21.3%と多い。家庭学習の習慣を付けることが課題である。

学校が好きである

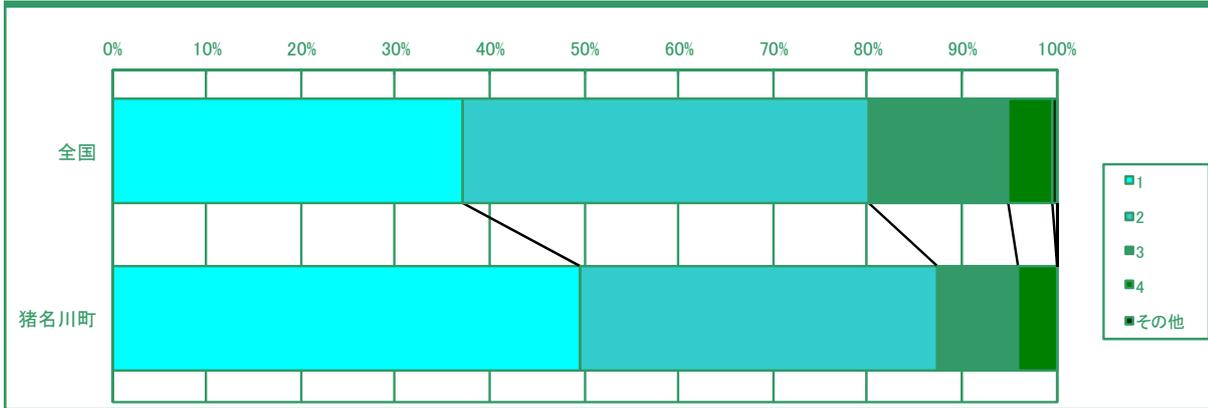
	1 とてもあてはまる	2 まああてはまる	3 あまりあてはまらない	4 まったくあてはまらない	その他
全国	32.6	47.0	14.6	5.5	0.2
猪名川町	34.7	47.5	13.4	4.4	0.0



○「学校が好き」と答えた生徒が82.2%と全国平均より上回っていて、良好な状況になってきている。

自分が住んでいる地域が好きである

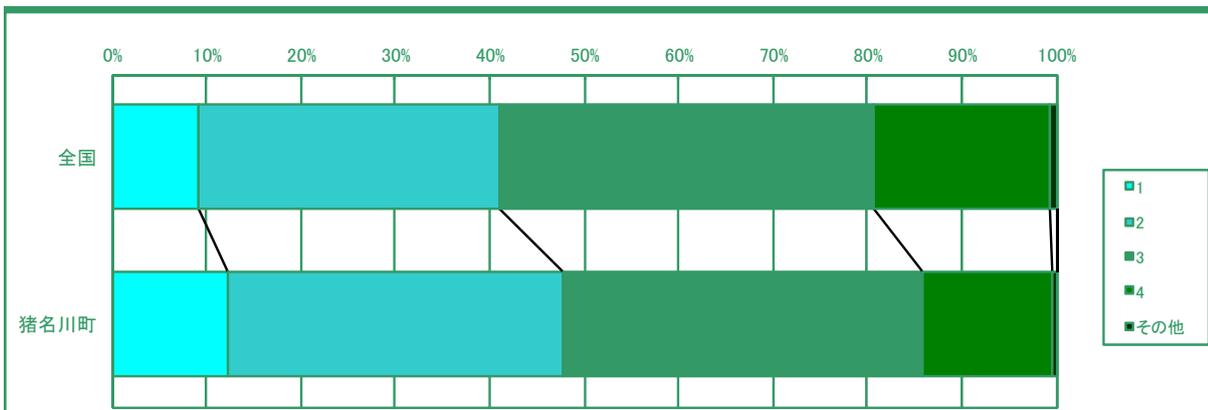
	1 とてもあてはまる	2 まああてはまる	3 あまりあてはま らない	4 まったくあてはま らない	その他
全国	37.3	42.9	14.9	4.6	0.4
猪名川町	49.6	37.9	8.5	4.1	0.0



○「猪名川町が好き」と答えている生徒が 87.5%と多く、全国平均を大幅に上回っている。地域全体で子どもたちを育てている環境であることがうかがい知れて、非常に喜ばしい状況にある。積極的肯定「猪名川町が非常に好き（とてもあてはまる）」が 49.6%と半数近くいて、郷土愛は全国平均から見て非常に高い。

自分のことが好きである

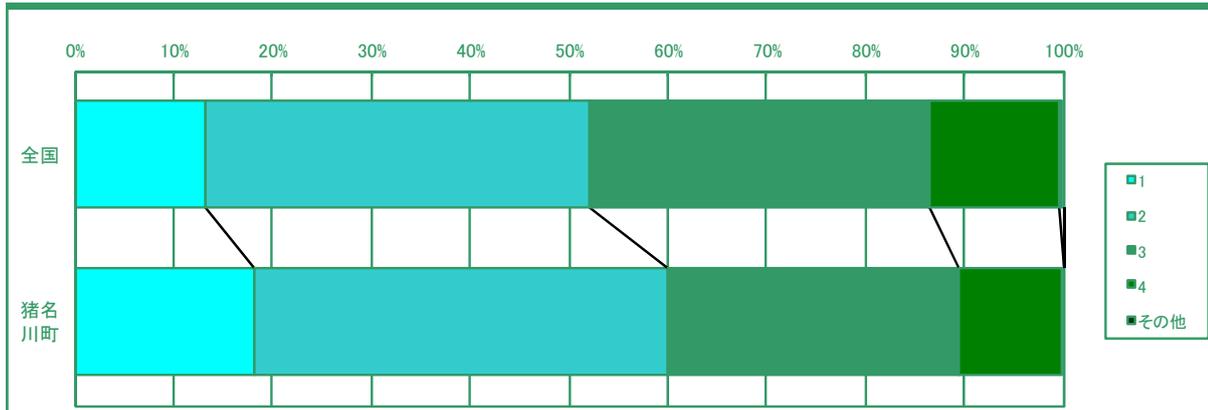
	1 とてもあてはまる	2 まああてはまる	3 あまりあてはま らない	4 まったくあてはま らない	その他
全国	9.1	32.1	39.5	18.8	0.6
猪名川町	12.2	35.6	38.2	13.7	0.3



○自分の事を好きと思っている生徒は 47.8%と全国平均を上回っていて良好な傾向にある。

自分には、良いところがあると思う

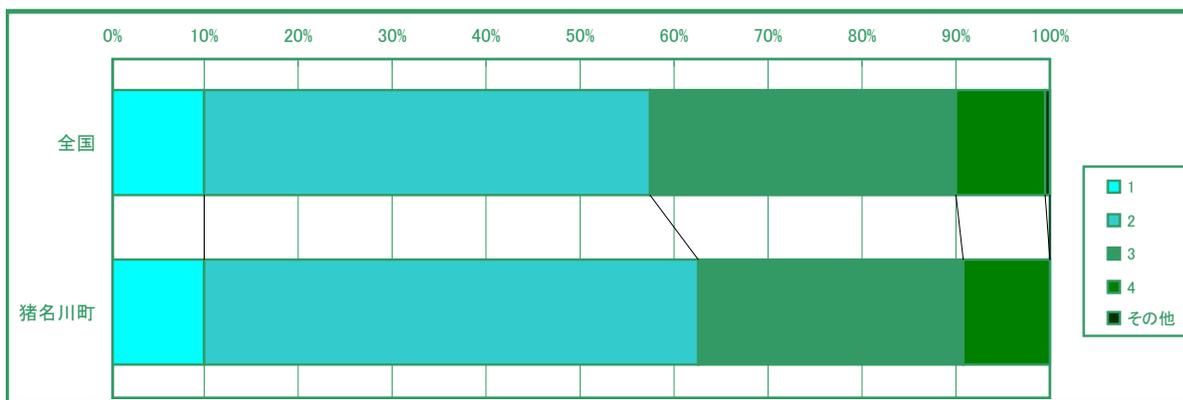
	1 とてもあてはまる	2 まああてはまる	3 あまりあてはま らない	4 まったくあてはま らない	その他
全国	13.1	39.0	34.4	13.0	0.4
猪名川町	18.1	42.0	29.4	10.5	0.0



○「自分には良いところがある」答えた生徒が、60.1%と、全国平均より非常に高い。「自分のことを好き」の回答状況と同様に、自分を肯定的に捉えることは良い傾向である。

自分は、友達から認められていると思う

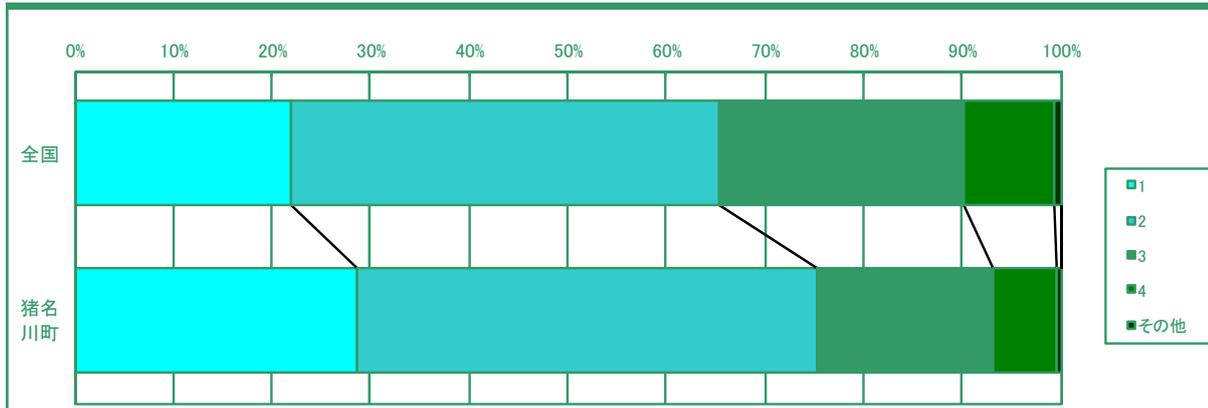
	1 とてもあてはまる	2 まああてはまる	3 あまりあてはま らない	4 まったくあてはま らない	その他
全国	9.8	47.7	32.5	9.6	0.4
猪名川町	9.9	52.8	28.3	9.0	0.0



○友達から認められる自己認識は、62.7%で全国平均より高い傾向にある。学級経営上も「認め」「認められる」関係は大切に、学級適応力は良好である。

自分は、家の人から認められていると思う

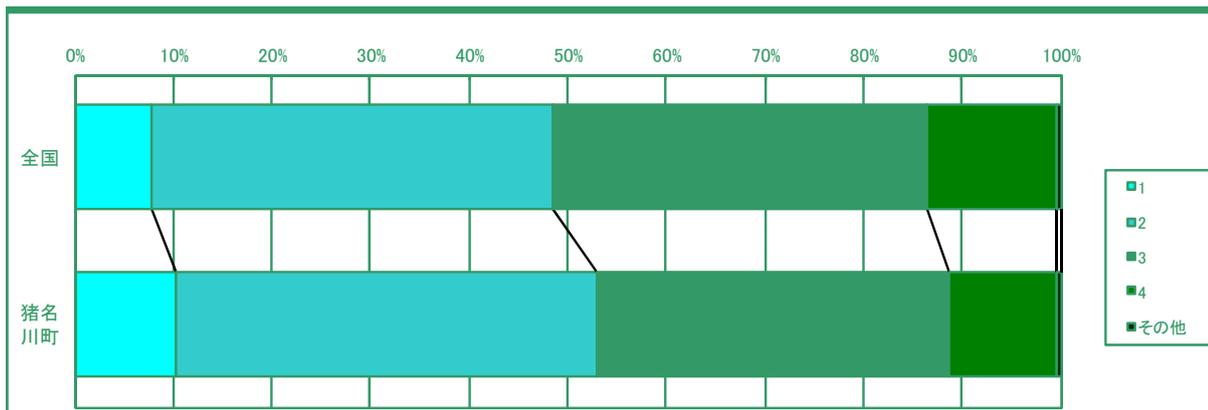
	1 とてもあてはまる	2 まああてはまる	3 あまりあてはまらない	4 まったくあてはまらない	その他
全国	22.0	43.5	24.6	9.3	0.6
猪名川町	28.6	46.6	18.1	6.4	0.3



○肯定率が75.2%で、全国平均より9.7ポイント高い。多くの生徒は、家庭での存在を大きく感じており、良好な状況にある。

自分は、先生から認められていると思う

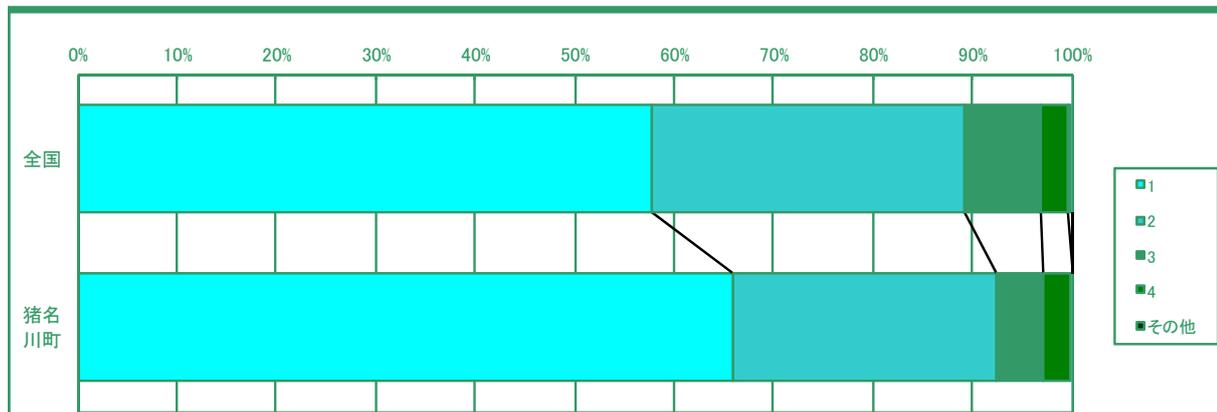
	1 とてもあてはまる	2 まああてはまる	3 あまりあてはまらない	4 まったくあてはまらない	その他
全国	7.8	40.7	38.1	13.0	0.4
猪名川町	10.2	42.9	35.6	11.1	0.3



○先生から認められていると肯定的に回答しているのは53.1%で、全国平均より上回っている。先生との関係が良好であることがうかがえる。

自分の力をできるかぎり伸ばしたいと思う

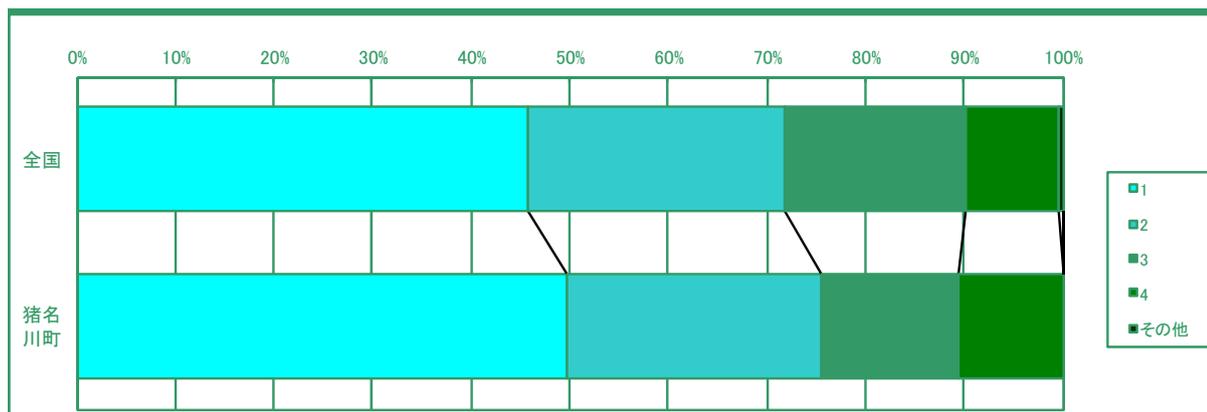
	1 とてもあてはまる	2 まああてはまる	3 あまりあてはまらない	4 まったくあてはまらない	その他
全国	57.7	31.4	7.7	2.7	0.5
猪名川町	65.9	26.5	4.7	2.9	0.0



○ほとんどの生徒(92.4%)が、自分の力をできる限り伸ばしたいと、向上心が非常に高く、良好な状況にある。

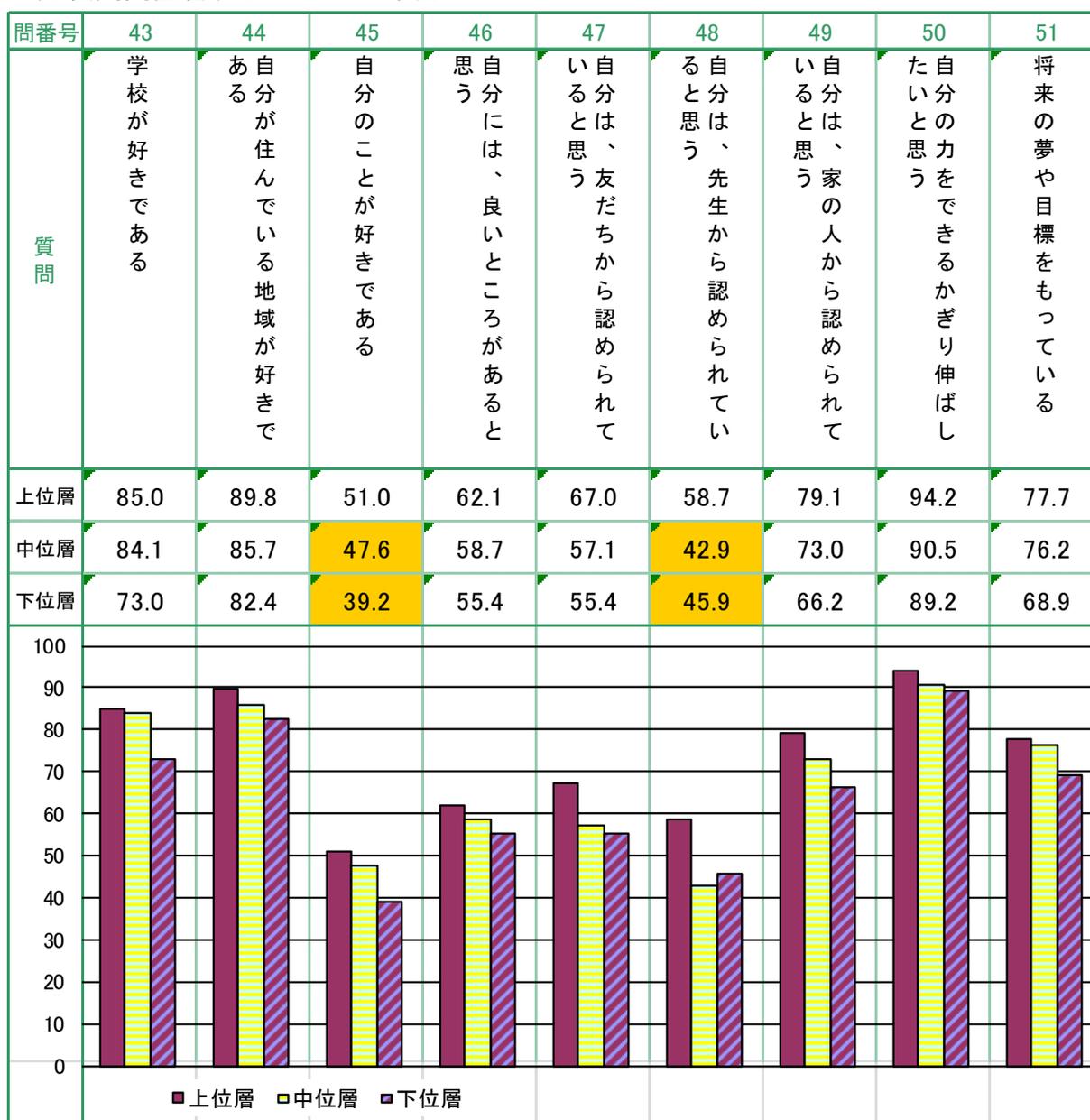
将来の夢や目標をもっている

	1 とてもあてはまる	2 まああてはまる	3 あまりあてはまらない	4 まったくあてはまらない	その他
全国	45.7	26.3	18.2	9.5	0.3
猪名川町	49.9	25.7	14.0	10.5	0.0



○「将来の夢や目標をもっている」と回答した生徒が 75.6%と全国平均より高い。将来に向けて生き生きとした姿が想定され、はっきりとした夢や目標を持つ向上心が表れている。

■発展質問回答状況とクロス集計



○上表は自己肯定力や郷土愛など、生活習慣等基本質問以外の質問と学力相関クロス集計である。上位層の生徒が、肯定的に回答しており、下位層の生徒と比して肯定率が高いことがわかる。

- ・「学校が好き」と回答した上位層 85.0%の方が下位層より 12.0ポイント高い。
- ・「先生から認められている」と回答した上位層 58.7%の方が下位層より 12.8ポイント高い。
- ・「家の人から認められている」と回答した上位層 79.1%の方が下位層より 12.9ポイント高い。
- ・「自分の事が好き」と回答した上位層 51.0%の方が下位層より 11.8ポイント高い。
- ・「猪名川町が好き」と回答した上位・中位・下位層の差はほとんど見られず、地域環境が良好である。

☆上位層・下位層の区別なく、ほとんど総ての生徒が、向上心や将来の目標を持っている。明るく希望に満ちた学校生活を送るべく「認め」「認められる」関係をもって、自己有用感のある学級環境を作っていきたい。

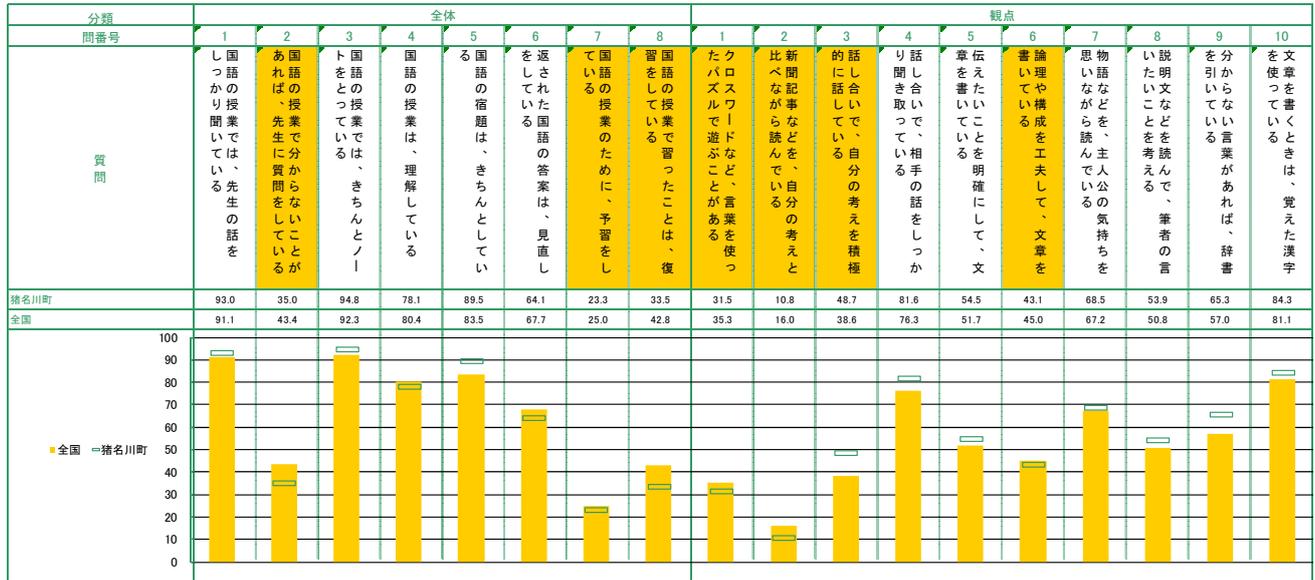
■学習活動調査（国語・数学・英語）

【標準学力調査対応】
生活行動・学習活動調査

中学校2年
学習活動(国語)

学年・回答傾向

猪名川町教育委員会
第2学年

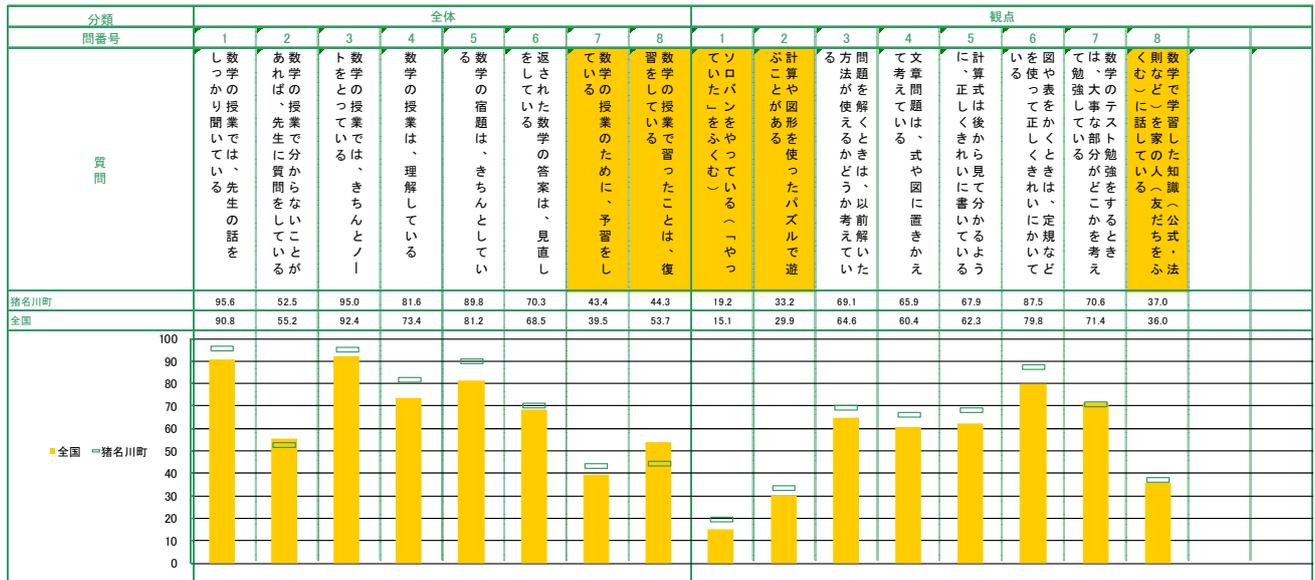


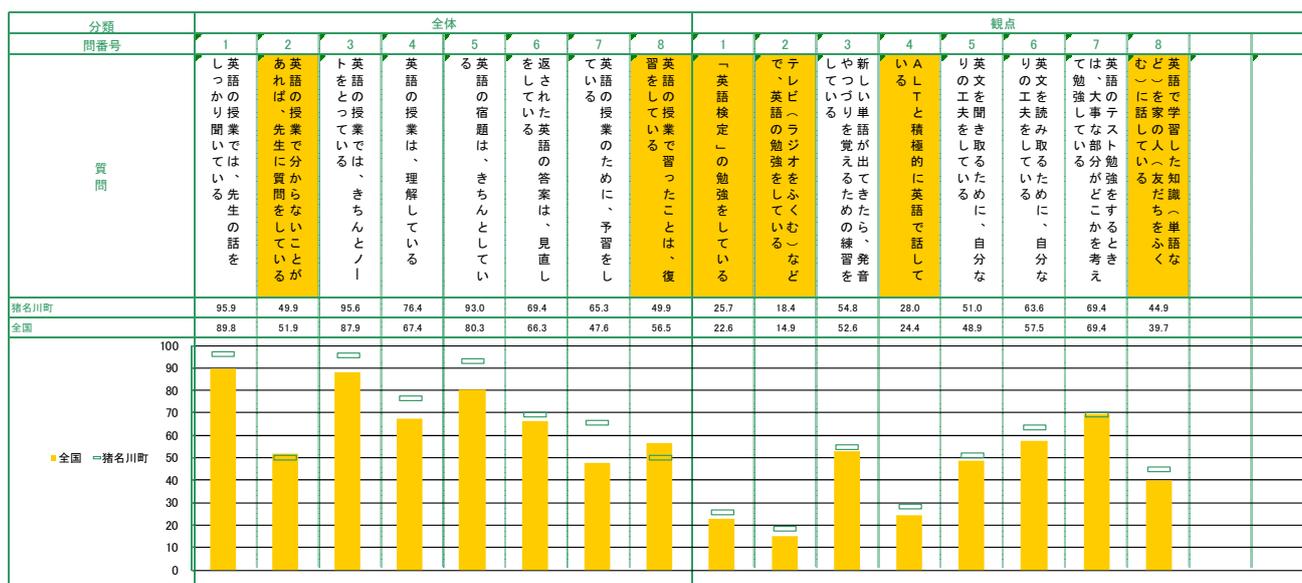
【標準学力調査対応】
生活行動・学習活動調査

中学校2年
学習活動(数学)

学年・回答傾向

猪名川町教育委員会
第2学年





○国語・数学・英語ともに学習活動状況は、全国平均から見ても非常に良好である。「国語・数学・英語の授業で先生の話をしっかり聞いている」の回答は、全教科とも肯定率 90%以上と授業態度がしっかりとしていることがうかがえる。また、全教科「授業ではきちんとノートをとっている」も同様に 90%以上ほとんどの生徒が実行しており、良好である。

○全教科「宿題はきちんとしている」も同様に、全国平均より高い肯定率である。

○「授業を理解している」は、数学と英語に関しては全国平均を上回っているが、国語は全国平均を下回っている。

○「授業で分からないところがあれば先生に質問している」は、数学・英語は全国平均とほぼ同等であるが、国語は全国平均を大幅に下回っている。積極的な学習への取組が必要である

○国語・数学・英語ともに「授業で習ったことは、復習をしている」と肯定的に回答した生徒が全国平均より大幅に下回っていて、改善する必要がある。

■学習活動調査クロス集計（国語・数学・英語）

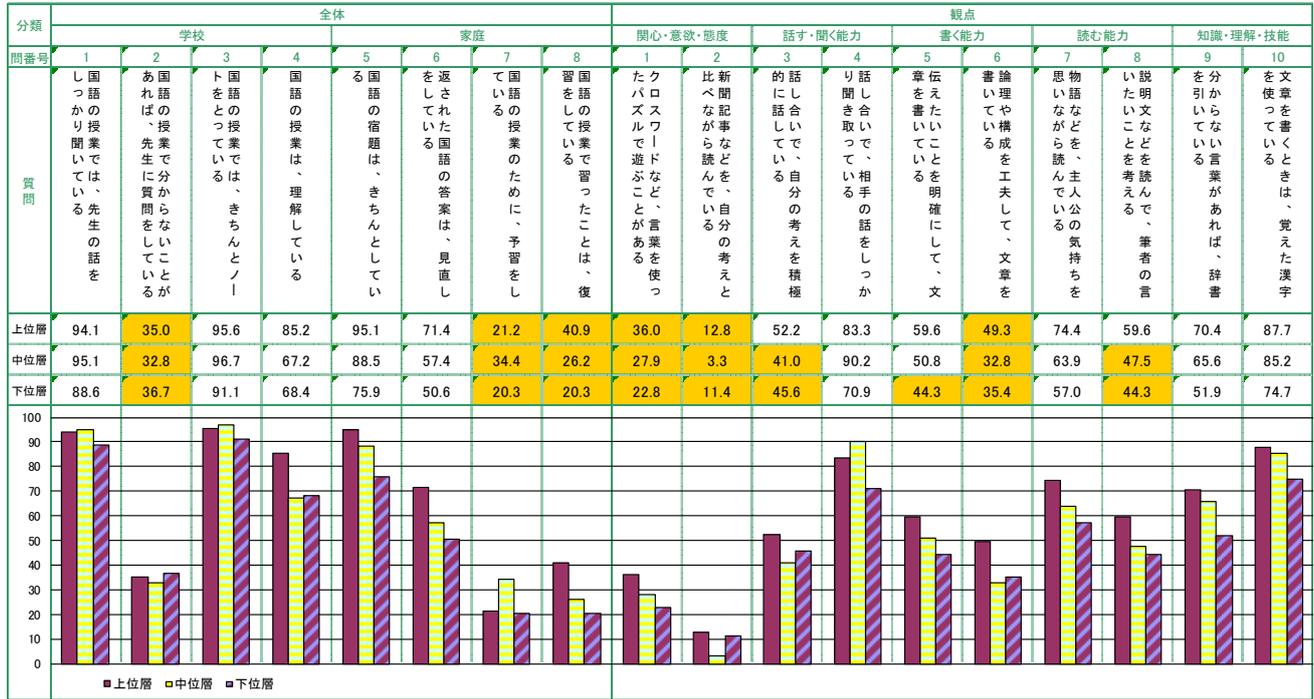
【標準学力調査対応】

生活行動・学習活動調査

中学校2年
学習活動(国語)

学年・学習3階層回答傾向

猪名川町教育委員会
第2学年



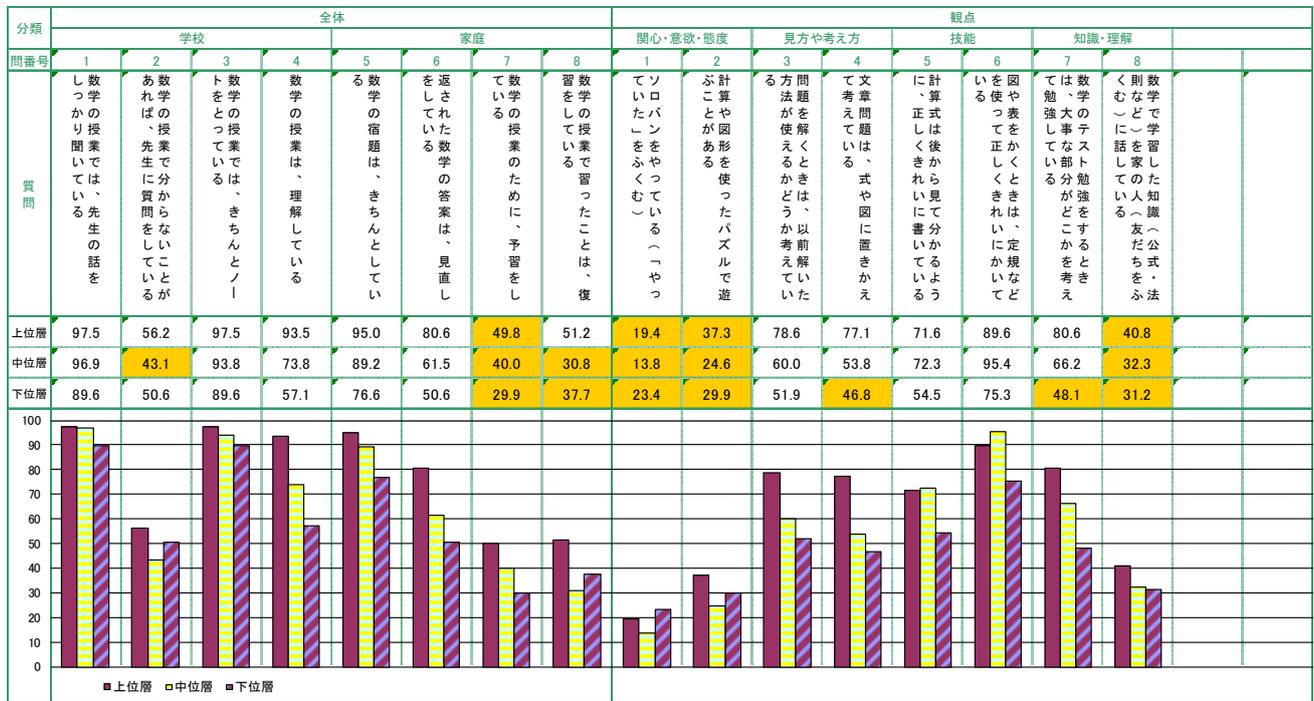
【標準学力調査対応】

生活行動・学習活動調査

中学校2年
学習活動(数学)

学年・学習3階層回答傾向

猪名川町教育委員会
第2学年



分類	全体								観点							
	学校				家庭				関心・意欲・態度		表現の能力		理解の能力		知識・理解	
問番号	1	2	3	4	5	6	7	8	1	2	3	4	5	6	7	8
質問	英語の授業では、先生の話をしっかり聞いている	英語の授業であれば、先生に質問をすることが	英語の授業では、きちんとノートをとっている	英語の授業は、理解している	英語の宿題は、きちんとしている	返された英語の答えは、見直しをしている	英語の授業のために、予習をしている	英語の授業で習ったことは、復習をしている	「英語検定」の勉強をしている	テレビ・ラジオをかくむなどで、英語の勉強をしている	新しい単語が出てきたら、発音やつづりを覚えるための練習をしている	ALITと積極的に英語で話している	英文の工夫をしているために、自分な	英文を読み取るために、自分な	英語のテスト勉強をするときは、大事な部分がどこかを考え	英語で学習した知識(単語など)を家の人(友達を含む)に話している
上位層	98.0	54.6	98.0	92.7	96.6	81.0	76.1	59.5	36.6	22.4	65.4	33.2	56.6	73.2	79.0	48.8
中位層	97.5	42.5	97.5	60.0	92.5	60.0	52.5	47.5	12.5	22.5	57.5	17.5	52.5	60.0	57.5	45.0
下位層	90.8	42.9	89.8	49.0	85.7	49.0	48.0	30.6	8.2	8.2	31.6	21.4	38.8	44.9	54.1	36.7

○「国語」の学習活動で15ポイント以上の格差があった観点項目

- ・書く能力＝伝えたいことを明確にして、文章を書いている。
- ・読む能力＝物語などを、主人公の気持ちを思いながら読んでいる。
説明文などを読んで、筆者の言いたいことを考える。

○「数学」の学習活動で15ポイント以上の格差があった観点項目

- ・見方や考え方＝問題を解くときは、以前解いた方法が使えるかどうか考えている。
文章問題は、式や図に置き換えて考えている。
- ・技能＝計算式は後から見て分かるように、正しくきれいに書いている。
- ・知識・理解＝数学のテスト勉強をするときは、大事な部分がどこかを考えて勉強している。

○「英語」の学習活動で15ポイント以上の格差があった観点項目

- ・関心・意欲・態度＝「英語検定」の勉強をしている。
- ・表現の能力＝新しい単語が出てきたら、発音やつづりを覚えるための練習をしている。
- ・理解の能力＝英文を聞き取るために、自分なりの工夫をしている。
英文を読み取るために、自分なりの工夫をしている。
- ・知識・理解＝英語で学習した知識(単語など)を家の人(友達を含む)に話している。

☆国語・数学・英語ともに上位層・下位層とも、「先生の話をしっかり聞いている」「きちんとノートをとっている」は肯定率が高くしっかりとした授業態度がうかがえる。

しかし、「授業を理解しているか」では、上位層と下位層で大きな格差が見られる。国語＝16.8ポイント
数学＝36.7ポイント 英語＝43.7ポイントと、特に英語で大きな開きがある。授業はしっかりと聞いている

ように思われるが、実際には下位層で理解していない生徒が多い。下位層でも分かる授業の工夫が必要である。

☆「返された答案の見直しをしている」も上位層と下位層では大きな格差が見られる。

国語=20.8ポイント 数学=30.0ポイント 英語=32.0ポイント。復習をしているかどうかにもつながってくる。家庭学習についての改善をしていく必要がある。